

☆小学生に男女平等について聞いてみました☆

帯広市青少年育成者連絡協議会主催のジュニアリーダー養成講座あすかの会（小学6年生）参加の16人（女子11人、男子5人）に御協力いただきました。



はい
かわいい服が
着られるから

はい
男は力がある
から

Q 男に生まれて
よかった？

はい
女の人を働いて
食べさせる
ことができる
から

Q 女に生まれて
よかった？

はい
貧困な国では
女は学校に行
けないから

はい
友達と楽しい
おしゃべりが
できるから

いいえ
男はいろいろな
ことに挑戦
できるから

男女関係なく遊
んで仲が良いか
ら男女平等だ
と思う（女子）

Q 学校では男女
平等だと思う？

男子だけ笑い
をとってえこ
ひきだと思
う（女子）

北村貴事務局長に活
動内容などについて
お聞きしました

十勝キャリアデザインネットワーク

女性自らエンパワーメント（人生を主体的に生きる力）をつけ、
社会活動への参画を進め、活動している団体を紹介します。

「十勝キャリアデザインネット
ワーク」（佐々木直美会長）は
キャリアアップや起業を目指す
女性たちが共に学び、成長して
いくための組織として、201
0年に㈱グロッシー（北村貴代
表取締役）内に事務局を置いて、
設立されました。設立以来わ
ずか3年程ですが、その活動内容
が評価され、㈱グロッシーが今
年度の内閣府「女性のチャレン
ジ支援賞」を受賞しました。

同ネットワークは女性を支援
する組織です。その理由に、
「女性は平日フルタイムで働い
て、家事、育児、そして介護を
し、それらを完璧にこなして当
たり前という風潮がある。女性
には求められるものがあまりに
も多いのに、それらを両立させ
る環境が整っていない。」とい
うことと、「女性特有の課題の一
つとして社内での昇進を望まな
い女性が多いということがあ
るが、それは身近にロールモデル
（目標とする先輩、お手本）が
なく、明確な目標設定ができな
いから。」等があります。一方、
男性も抑圧されていると北村さ
んは語ります。「男性は『ねばな
らない』という足かせで縛られ
ている。女性も働けば、その足
かせが少なくなり、男性も起
業できるようになる。」というこ
とで、女性が力をつけることが、
男性にとっても働きやすい環境
になるようです。

同ネットワークの活動の一つ
に、「キャリアデザイン大賞」が
あります。これまで隔年で二度
実施し、両年とも40名ほどの応募
者があり、三部門各一名ずつ
賞を授与してきました。受賞は
本人のみならず、関連する多く
の女性たちに励ましを与えます
が、受賞すると社内でも脚光を
浴びるようになり、ある女性は
役員に登用され、またある女性
は社長の後継者候補に上ったり
もしました。



また、今後の活動としては、
その人に合った先輩を紹介し、

事業計画などをサポートするメ
ンターシップ（先輩が助言を与
える）事業を展開する予定です。
このように女性が能力を発揮
するための支援活動をしつつ、
そうすることによって同時に、
地域に活力を生み出すことを
狙っています。